

柏崎民商会報

17年7月31日

〒九四五〇八二一
新潟県柏崎市穂波町十三番二十二号
TEL (0257) 2311997 (代)
FAX (0257) 23119307

7月22日に中越沖震災10年 メモリアル集会開催し、90人が集う

柏崎民商も構成団体である柏崎刈羽災対連は、原発のある地域として「災害と原発にどう向き合うか」『依然深刻な福島事故の現状から学ぶ』中越沖震災10年メモリアル集会」を22日、アルフォーレ（柏崎市文化会館）で開催し、約90人が集いました。



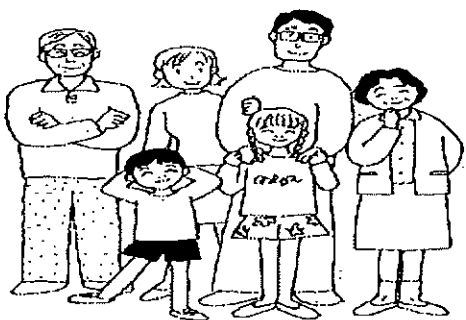
集会では、原発事故いわき市民訴訟原告団長の伊東達也さんが「日本史上、最大、最悪の放射公害に苦しむ福島から」と題する講演を行い、「事故が住民の過去と未来、全部奪った。今も『福島県民いじめ問題』で苦しんでいる」と被災者の実相を訴えました。また2人の被災者が当時を振り返って発言。閉会のあいさつで、災対連事務局長は、500万円に引き上げる被災者生活再建支援法の請願署名の取り組みを強め、改善を求めていこうと訴えました。また集会には、米山県知事、桜井市長からメッセージが寄せられました。

前進座特別公演「たいこどんどん」 11月23日（祝）アルフォーレで開催

前進座は、1931年の創立以来、歌舞伎から現代劇まで、多彩な活動を続けています。今

回、中越沖地震復興10周年記念として「たいこどんどん」を公演します。

「たいこどんどん」は、井上ひさしⅡ作、いずみたく作曲の変幻自在のメロディーにのせて、歌舞伎、落語、講談、邦楽など日本芸能の手法をふんだんに使い、快適なテンポで劇を進めてゆく。ストレスなんて吹っ飛ばす抱腹絶倒の『和製みゅーじかる』です。その他詳細は今週の折り込みチラシ参照下さい。



ぎおん柏崎まつりが終わると

税務調査が始まる!?

県内の民商では、税務調査が始まっています。例年の慣習では、柏崎の場合は、ぎおんまつりを前後して調査が始まります。税務署員が来たら、すぐ帰ってもらい、役員さんに連絡下さい。

商工新聞8月14日号は休刊です

旧盆の印刷・郵送事情により休刊になります。よろしくお願いします。

8月の弁護士無料法律相談は9日

毎回、好評の相談会です。7月は3名の方からの相談でした。どんな些細なことでも弁護士が丁寧に対応します。相談は予約制です。希望者は民商事務所へ連絡下さい。

